

日刊 動労千葉

84. 5. 2

No. 1631

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五（六）公衆（〇四七）二二七二〇七

『5周年あめでどう！』 動労千葉結成5周年記念 集会所への来賓の方々のあいさつ

四月二十八日、労働者福祉センター大ホールで開催された「動労千葉結成五周年記念集会・レセプション」は、二二〇名の組合員が参加し、五年間の闘いを教訓化するとともに、「三里塚・国鉄を基軸とした労働運動」の正義性に確信を深め、この路線の全国的拡大に労働運動の未来があることを確認しました。来賓の方の発言を紹介します。

県労連13万が 結成五周年を祝う

県労連・井原議長

動労千葉結成五周年を県労連十三万の仲間とともにお祝いしたいと思いません。

事情があつて動労千葉ができたわけですが、強く団結している礎は三十数年にわたる先輩の闘いにあります。

関川前委員長が人間的にも信用されたことが動労千葉と県労連の連帯を強めてきた原因です。これからも様々な困難があると思いますが、共に闘っていききたいと思います。

県交運・吉野事務局長
いつも大変な御協力に御礼申し上げます。

交通労働者が抱える政策課題は沢山あり、闘いを進めています。息の長い闘いです。協力をうけ一歩一歩前進していきたいと思えます。



結成以来、温い支援をよせられた各界から多くの来賓がかけつけられ、祝福と激励、鞭撻の言葉をいただいた。

動労千葉OB会・宍戸会長
県労連から賞賛される動労になったことを喜んでます。

これから本物の労働運動をやるといふことなので大変喜んでます。がちりと大地に根をはって、風が吹こうが雨が降ろうがびくともしない万全な労働組合になつてほしいと思えます。

労働者決起の基盤をつくった81・3

三里塚芝山連合空港反対同盟
北原事務局長

3・25三里塚集会は、動労千葉を先頭として、労働者を中心に一二五〇〇名という、かつてない大動員をかちりました。

3・8以降一年間、多くの闘いが展開されましたが、どちらが正しいかはつきりしました。

動労千葉結成五周年といいますが、81・3ジェット闘争は全国的な労働者が決起する基盤を生み、現在まで引きつがれています。来たる5・20集会で新たな戦闘宣言を行うので、是非参加されることを訴えます。

東京実行委員会
浅田光輝代表世話人

平野君の死を旅先の新聞でみて、腹わたが煮えくりかえる思いがしました。国鉄合理化が労働者を死においやる本質を露呈したものです。

日本の労働運動は、「経営のいきずまりは、危機の到来であり、体制変革のチャンス」という観点を忘れて久しい。動労千葉は政治的立場を堅持してきましたが、これを抜きに自己を守れない時代が到来しました。だからこそ3・25三里塚へ動労千葉六百と、五百の国鉄労働者がはせさんじているのです。

労働運動研究家
高島喜久男氏

結成五周年で案内をいただき、早いものだなと思えます。私が動労千葉に近づいたのは、動労「本部」と問題になった時でした。五年間、動労千葉の組織を守ってくれてよかつたなと思えます。本日に今日はおめでどう。

動労千葉は正しい労働運動の拠点になるでしょう。動労千葉の発展を祈ります。

三里塚芝山連合空港反対同盟
鈴木幸司氏

思いおせば五年前、動労「本部」と決別して真に闘う労働組合を結成された。五年間様々な苦勞をされたと思えます。

反対同盟も全国の支援をいただき、十八年間の長い年月をつくりあげてきました。3・17周辺市町村の二期促進決議は全力で抵抗したが強行採択されました。しかし、いかなることがあつても増々闘いつづけていきます。

全金本山労組
長谷副委員長

動労千葉が、動労「本部」からの不当な統制・攻撃をかって決起した時、ちょうど本山も全金中央からの「首切りを認めて闘争を收拾せよ」との不当な統制をはねのけ、原則をつらぬき、兄弟組合として共に闘ってきました。中曾根の戦争体制づくりの攻撃を許さず、その最先頭で闘う三里塚一とりわけ「解雇者」ともいべき敷地内農民を絶対を守りぬいて闘うと共に、14年目に突入した本山闘争の勝利を必ず勝ちとっていききたい。共に闘おう。